



あかねっこ

山形市立蔵王第二小学校
発行日 令和6年1月26日
校長 鈴木 章人

No.10

■始業式 校長の話より

辰(たつ)年、令和6年、2024年がスタートしました。

3学期の始業式にあたり頑張りたいことをいまから3つ話します。

1つ目は、3学期は自分の目標を実現する学期です。

テストで平均80点を取る。宿題を忘れない、体力をつける、人から信頼される、わがままを通さず、我慢できる人になる。など学習や運動、自分の生き方など、今年度の目標を是非、実現させてください。2学期まで、できなかったこともできるようになるのが3学期です。

6年生の皆さん、3ヵ月後には中学生です。強い意志を持ち、クラスみんなで励まし合い、前向きな雰囲気を作り出し、有終の美を飾りましょう。

5年生の皆さん、これまで学校を引っ張ってくれた6年生を見習い、最上級生になる準備と、6年生への感謝の気持ちを伝えましょう。そして、蔵王二小の顔となるよう先輩から多くを学びましょう。

3・4年生の皆さん、2学期は大きな成長を見せてくれました。相手を思いやる気持ちが育ってきました。お兄さん、お姉さんとして1・2年生のお手本となる3・4年生になりましょう。

1・2年生の皆さんには、自分の気持ちをコントロールする力で、さらに成長して欲しいです。まもなく、後輩も入学してきます。成長した頼もしい姿で迎えられるよう、多くを学び、自分のよさを磨き、そして思いやりのあふれる「あかねっこ」になりましょう。

2つ目、「相手に思いを伝える力」を鍛えてください。

授業でも、友達との会話にでも、自分の気持ちがうまく伝わるように、やさしく、丁寧に、わかりやすく、はなしができるように工夫しましょう。

授業では自分の考えを発表する場面で、初めに、「わたしは～だと思えます。」のように「結論」から話してみるといいです。次に、なぜそう考えたのかという「理由」を話しましょう。もし、話し忘れたことがあったとしても、後で補足ができるので大丈夫。「短く、はっきり」と話すことで、早口も解消されていくと思えます。結論を先に話すこと、この発表の仕方は説得力があると感じます。

3つ目は感謝の気持ちを大切にしてください。

「感謝の心が高まるほど、それに正比例して幸福感が高まっていく」電機メーカーのパナソニックを作った松下幸之助さんの言葉です。

「感謝する気持ちが大きくなれば、同じように幸せも大きくなる」ということですね。

家族、学校の先生、学童の先生からのお話し、お友だちのとの励まし競い合い、など、人の支えや関わり合いがあって初めて、自分が成長します。そのことに感謝し、すぐに「ありがとう」と言えるように心を持ちましょう。



■メジャーリーガーの大谷選手からグローブのプレゼントが届きました！

～大谷翔平さんからのメッセージ～

私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。野球しようぜ！



大切に使用させていただきます。

■書初めを行いました。

令和6年を迎え、初めて毛筆で文字を書く書初め、日本では古くから伝わる正月の行事の一つです。書初めを行うということには、一年の目標や抱負を決めるという意味があるのです。

各教室で真剣に、慎重に、上手に書けますようにと心を込めて書初めにのぞみました。「止め」、「払い」、「文字の大きさやバランス」「思い」を何枚も書いて一番できの良い作品を提出しました。



■楽しかったスキー教室！！

1月18日、25日の両日で、3～6年生によるスキー教室を実施しました。

蔵王温泉スキー場上の山のロッジイザワさんを本部にして9班編成による教室でした。

ご指導いただいたのは蔵王グランドスキースクールのインストラクター10名の先生で、プルークボーゲンからパラレルターンまで子どもたちの技能に合わせた、とても丁寧なご指導をいただきました。2日間のご指導のお陰で初心者でも一人用リフトに乗ってスキーを楽しむことができるようになりました。蔵王地区に住む「あかねっこ」としてスキーが滑られること、ウィンタースポーツを楽しめることはとても大切です。



■1月末～2月の予定

29日：1年生あそび会6年 30日：蔵王めぐみこども園との交流/NHK 見学5年/パワーアップタイム 1日：蔵王一中説明会 2日：1年生あそび会5年 5日：雪上教室
6日：6年生合唱指導 7日：1年生あそび会2・3・4年 8日：PTA 三役会
13日：パワーアップタイム 14日：引継ぎ会 15日：学習参観・学級懇談会
20日：6年生バイキング給食 21日：感謝の会 22日：新委員会